

# 広報 にいかっぶ

2015

9

No 593



**新冠中学校吹奏学部  
2年連続全道大会出場**

2年連続全道大会出場という快挙を果たした新冠中学校吹奏楽部。目頃の地道な練習の積み重ねが実を結び、大舞台上で演奏する夢が叶いました。

## 地方の活性化



人口減少で消滅自治体とならないために、地方の特徴・魅力をアピールし、働く場所・住む場として戦略を立てる。

一次産業再編・6次産業化・子育て政策・福祉施設などの充実、都市と地方の距離を縮めるため、道路・情報などのインフラ整備。

議員 竹中進一

## 小さくとも持続する町



人口も少なく、お金もたくさんは無いけれど、地域コミュニティがしっかりしていて、全ての町民に自分の居場所と出番がある。

高齢化が進み人が減る中では、そんな社会の方が持続性があり、これからの町づくりの中で更に求められているのではないかと。

議員 武田修一

## 誇れる未来の創造



我が町のことは自分たちで考えて行動するということが何ら特別ではなく、当たり前のもです。ただその中に、依存しないたくましさや覚悟を見せられるかが問われていると考えます。求められるものが「行動責任」から「結果責任」に変わるだけではないでしょうか。

議員 長浜謙太郎

# 地方創生：聞かせてください。地方創生のキーワード！ 新冠町議会議員の皆さんにお聞きしました。

広報にいかっぷでは、これまで3回にわたり地方創生の特集を行ってきました。住む場所や生活環境は違っても、町民の皆さんそれぞれにふるさと新冠への強い思いがあることがわかりました。

そして「地方創生」の連載の最後に登場いただくのは、

新冠町議会議員の皆さんです。

町の魅力や可能性はどこにあり、それをどう生かしていくことがよいかと考えるのか。また、地方創生に対する率直な思いなど、議員の皆さんそれぞれが考える「地方創生」についてコメントをいただきました。

## 地方は活気づくか？



地方創生事業は人口減少問題に対応するため、国が率先して始めたことだ。国はアイデアを地方に求め、自治体に年度内に戦略策定を要求し、10月までにまとめる早期対応を促している。人材もカネもノウハウも乏しい地方にとって、高齢化や過疎化に歯止めをかける施策を見つけるのは並大抵ではない。この事業で地方が活気づくか疑問である。

議長 芳住 革二

## 地方の仕事づくり



当町の主産業を第一次産業と捉え長期展望を見据えた時、糞尿処理を始めとする環境対策などの充実を図り、新冠厚別両水系と沿海を清純化し日高山系とも相まった自然環境を育む中、資源確保に努め、担い手や新規就業者の育成、更にはこれらを生かした観光対策へとつなげることが肝要と考える。

副議長 鳴海 修司

## 先人の思いを大切に



「創生」とは、新しく作り直すことです。しかし、ただ新しいものによるまちづくりでは厚みがなく方向性を見失うことになりかねません。先人が大切にしてきた「新冠への思い」この土台を大切にしていって新冠のまちづくりを考えていくことが大切だと思うのです。

議員 氏家 良美

## 健康長寿の町



地方創生のためには、TPPへの参加を見送ることが第一です。人口減少社会が続くことは間違いありません。当町はすでに子育て支援、定住移住、企業誘致など積極的に実施しています。これらを深化させ、アイデアを募り、ひたすら第一次産業の振興を計りつつ、町民皆スポーツと健診の受診率100%を目指し、健康長寿の町づくりにあると思います。

議員 堤 俊昭

## 地域にある力を



再生可能エネルギーの拠点地域につくるなど、地産地消をすすめる、地域にある力を元気にする振興策をすすめて、若者をはじめとした定住の拡大、地域に根を張って頑張っている中小零細企業、農林水産業などを応援し、地元資源を活かした魅力ある事業発展を支援しては。

議員 秋山 三津男

## 町・資源活用がカギ



地方創生には、まず第一次産業が活気を取り戻すこと。そのためには、地元資源の活用が大事。地元こそ資源があるという発想に転換すべき。資源が「ない」から「ある」と考えて、何が地元資源かは、みんなで知恵を出し合って考えていきましょう。

議員 武藤 勝 圀

## まずは小事から



社会事象の中で、不可避の少子高齢化、また、都市部への人口集中が進行していることを実感する今日この頃です。国策である『地方創生』を予算措置だけの絵空事に終わらせないためにも、私共の故郷の中で小事からの対応を心掛けてゆきたいと思えます。

議員 須崎 栄子

## まち・ひと・しごと創生



まち・町民一人一人が夢と希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域社会を作る。ひと・地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保。しごと・地域における魅力ある多様な就業の機会の創出。

議員 椎名 徳次

## 問われる地方創生



人口減少と地方衰退を防ぐための地方創生。我先にと躍起になって地方版総合戦略策定に奔走。馬に人參の競馬レースの様に見える。果たして結果を残せる自治体はあるのだろうか。存亡を賭けた地方創生レース。首長と議会の真価が問われている。

議員 但野 裕之

### 「地方創生」についての流れ

これまで町民の皆さんには、アンケートにご協力いただき、また、まちづくりのアイデアを多数提案していただきました。今後は、役場職員のワーキンググループから提案があったものも含め、関係機関や関係団体と調整を行いながら「新冠町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定本部」で協議を重ね、11月末をめどに当町の総合戦略の作成を進めていきます。

広報にいかっぷが6月号から4回にわたり「地方創生特集記事」を掲載してきました。

今回の特集記事は、町内在住者や町出身の方の座談会への参加、また、町議会議員の皆さんの協力があり、記事を掲載することができました。

ご協力いただいた皆さんに、この場を借りてお礼申しあげます。ありがとうございました。

●記事についてのお問い合わせ

企画課まちづくりG広報統計係  
☎0146472498

## 字朝日 高瀬鈴江さん 100歳おめでとぅございます



8月3日、100歳を迎えられた字朝日在住の高瀬鈴江さんに、小竹町長から長寿祝金が贈呈されました。  
高瀬さんは、大正4年8月1日に新ひだか町で生まれ、結婚を機に新冠町へ移住し、牧場を営みました。  
趣味は読書で、本の貸し出しをするアニマル号を現在も利用するなど、日々、とても元気に生活されています。

## 新冠町青年団体連絡会議主催 伝統行事「ろうそくだせ」開催



8月7日、昨年に引き続き新冠町青年団体連絡会議主催による「ろうそくだせ」が行われ、町内の子どもと青年約130名が参加しました。  
この事業は、最近では見ることが少なくなった北海道の伝統行事を子どもたちに体験してもらうために企画されたもので、参加者は各班に分かれて囃子歌を歌いながら町内のお店を回りました。

## 平成27年度新冠町戦没者慰霊祭 戦没者へ平和への誓いを新たに



8月20日、本町多目的交流センターで新冠町戦没者慰霊祭が行われ遺族や関係者など約50名が参列しました。  
慰霊祭では、全員で黙とうを捧げたあと、小竹町長が「大戦から学んだ教訓を忘れず、世界の恒久平和を願うとともに、より良いまちづくりを歩むことを誓います」と式辞を述べ、参列者全員で献花を行い戦没者を追悼しました。

## おうるの郷で夏祭り開催 家族と夏のひと時を楽しむ



8月22日、おうるの郷で第5回夏祭りが開かれ、利用者や家族、地域住民が集まり夏のイベントを楽しみました。  
お祭り会場となった体育館には、食事や野菜を販売する出店が並び、また、ステージでは、判官太鼓や新冠カピリフラサークル、こまどり民謡会の演奏などが披露され、利用者や家族は、夏の楽しいひとときを過ごしました。

## ピーマン集出荷選別施設 地鎮祭が行われる



8月18日、新冠町農協敷地内で、来年6月の協同選果開始に向け建設工事が始まる、ピーマン集出荷選別施設の地鎮祭が執り行われ、工事関係者などが出席し工事の安全を祈願しました。  
この施設は、新冠町特産のピーマンの生産量が年々増加し、昨年度は売上高が5億円を超える状況となった一方で、選果場の施設が老朽化し、処理能力も追い付かない状況が続いていたことから建替が決まったものです。  
新施設では選別ラインが6から10ラインへと増設され、処理能力も現在の2倍程度まで上がる見込みとなっています。

ま ち の  
**話 題**  
あ れ こ れ

## 女性コミュニティ会議 減塩料理教室開催



8月19日、レ・コード館で女性コミュニティ会議主催による料理教室が開かれ、会員13名が参加しました。  
「ダシを使った減塩料理教室」と題された教室では、昆布やかつおぶしを使用したダシとうま味調味料のダシの味の違いを比較したり、昆布などのダシを使用した煮物や味噌汁と市販のレトルト商品との味や塩分量の違いを実際に試食しながら比較しました。  
講師を務めた保健福祉課小森菜養士は「塩分の取りすぎは高血圧を引き起こすことから、昆布やかつおぶしのダシのうま味を上手に使いながら、毎日の食生活の中で減塩を心掛けてください」と話していました。

## J Aにいかっぷ農業祭り 第24回豊楽富喜市開催



8月8日、JAにいかっぷ事務所横駐車場第24回豊楽富喜市が開かれ、町内で収穫された農産物が特価で販売されたほか、新冠産黒毛和牛の販売も行われ、多くの来場者でにぎわいました。  
屋には、恒例のJAにいかっぷ女性部が手作りしたお餅の「餅まき」が行われ、集まった人たちは笑顔で縁起物の紅白餅を集めていました。

## 第62回全日高家畜共進会 川筋克幸さん最優秀賞受賞



8月12日、新冠町家畜共進会場で日高生産連とホクレン主催による第62回全日高家畜共進会が開かれ、字緑丘の川筋克幸さんが出陳した「ひさもす」が黒毛和種の部の経産で最優秀賞を受賞しました。  
今年の共進会には、日高管内からホルスタイン乳牛33頭と黒毛和種肉牛40頭が出陳され、体型や骨格、発育具合などを競い合いました。

## 水から身を守る・自ら身を守る 朝日小学校水泳教室



8月28日、朝日小学校プールで「みずから身を守る」と題し、川や海で水難事故に遭遇した時の対処法などを学ぶ水泳教室が開かれました。  
低学年から高学年まで3回行われた水泳教室では、服を着たまま水に浸かった時の体験やペットボトルを浮きにして救助を待つ方法、ライフジャケットの効果などについて実践的に学習しました。

## 朝日小学校6年 福田翔梧さん 柔道全国大会出場結果を報告



8月31日、朝日小6年の福田翔梧さんが小竹町長を訪れ、8月30日に山梨県で開催された全国小学生学年別柔道大会の出場結果報告をしました。  
福田さんは、5月末に開かれた全道大会の6年生男子の部50キ口級で優勝し、全国大会の切符を手に入れました。  
全国大会では見事初戦を突破し、日頃の厳しい稽古の成果を遺憾なく発揮しました。

# めざせ！ N新冠 K健康 Pプロジェクト

## 適正体重を維持しよう

☆自分の体型は太りすぎ？ やせすぎ？

皆さんは自分の体型をどう思いますか？  
太っているか、やせているかは、一般的にBMIという数値で判定します。皆さんの体型はどこに当てはまるでしょうか。

### BMI計算式

BMI＝体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

BMI数値		BMI数値	
18・5未満	やせ	18・5以上	標準
25未満		25以上	肥満

### ☆健康への影響は？

太り過ぎていても、やせ過ぎていても、どちらも体には大きな負担がかかります。  
やせ（BMI18・5未満）体型のあなた

栄養不足が原因で、貧血や骨粗鬆症、便秘や下痢などを引き起こすことがあります。また、体力が無く疲れやすく、感染症にもかかりやすい状態となります。

女性の場合、無月経や低温などを引き起こし、不妊の原因にもなります。

やせは、肥満に比べると軽視されがちですが、実は肥満と同じくらい健康へのリスクが高く注意が必要です。



# 特定健診を受けて メタボリックシンドロームを防ごう！

皆さんは、毎年特定健診を受けていますか？町で行われている特定健診はメタボリックシンドロームの発見と予防、改善を目的としています。

	全国	北海道	新冠町
メタボ該当者	16.5%	16.3%	17.2%
メタボ予備群	10.7%	10.9%	14.4%
非該当者	72.8%	72.8%	68.4%

H26年の全国の特健診受診結果より

善のきっかけとすることが大切です。メタボ予防のためには「運動」「食事」「禁煙」といった生活習慣を改善することが重要となります。無理をせずできることから実践し、メタボや生活習慣病を予防しましょう。

### ★生活習慣改善のポイント★

#### 【運動】

前日より少し多めに、少し長めに歩くだけでも運動量は増えていきます。家事や仕事などでこまめに体を動かしましょう。



#### 【食事】

食べすぎや飲み過ぎは厳禁です！腹八分目を心がけ、間食やアルコールはほどほどに。



#### 【禁煙】

たばこは動脈硬化を進行させる原因です。早いうちに禁煙に取り組みましょう！



### ●問い合わせ先

保健福祉課保健福祉グループ健康推進係  
☎0146・47・2113

### 肥満（BMI25以上）体型のあなた

脂肪細胞から分泌されるホルモンのバランスが乱れ、食欲を抑える機能が弱まったり、血糖値や血圧、血中脂質値を上昇させ、脳卒中や心筋梗塞などの重大な病気を引き起こすことがあります。

更には、血管や心臓が脂肪で圧迫され、高血圧や心疾患を助長させたり、膝腰の痛みや病気の原因となるほか、睡眠時無呼吸症候群の危険性も高くなります。



### ☆適正体重を維持しよう！

#### 適正体重の求め方

適正体重(kg)＝身長(m)×身長(m)×22  
例えば、身長170cmの人であれば、  
1.7×1.7×22＝「適正体重63.6kg」

自分は今盛り返りだし、少しくらい不摂生しても大丈夫と甘く考えてはいませんか？年齢を重ね、病気が発覚する頃には、乱れた生活習慣を変えることは容易ではありません。

若い頃から健康的な食事や運動習慣を意識し、適正体重を維持することが大切です。



### ●問い合わせ先

保健福祉課保健福祉グループ健康推進係  
☎0146・47・2113

## 健康カレンダー

10月	10月							9月				月日	時間	事業名	場所				
28日(水)	18日(日)	17日(土)	16日(金)	15日(木)	14日(水)	8日(木)	7日(水)	6日(火)	29日(火)	28日(月)	25日(金)	19日(土)	18日(金)	17日(木)	14日(月)	受付 13時00分～	フッ素塗布	保健センター	
13時00分～16時00分	10時30分～13時30分	7時30分～8時30分	6時30分～7時30分	10時00分～12時00分	13時00分～15時00分	10時00分～12時00分	16時00分～18時00分	13時00分～15時00分	9時45分～13時00分	13時00分～15時00分	13時00分～15時00分	12時45分～午後5時	8時15分～8時45分	午前9時～午前11時	13時00分～15時00分	受付 13時00分～	脳のMRI検査	保健センター	
女性の健康相談	特定健診 胃がん検診 肺がん検診 大腸がん検診 前立腺がん検診	お喜楽☆おたっしや塾	フッ素塗布	お喜楽☆おたっしや塾	二種混合予防接種	離乳食教室	3歳児健康診査	1歳6ヶ月・健康診査	4・7・12ヶ月児健康診査	脳の元氣アップ教室	脳の元氣アップ教室	共栄生活館	節婦生活館	共栄生活館	太陽婦人ホーム	保健センター	太陽婦人ホーム	共栄生活館	節婦生活館
※要予約 (10月27日まで)	※要予約 (9月28日まで)																		

## 介護ワンポイントアドバイス ①60

### 介護支援係からのお知らせ 「高齢者ニーズ調査の結果⑤」

昨年実施した「高齢者ニーズ調査」の結果をお知らせします。

#### 【質問⑥生きがい・社会参加について】

仕事の有無や近所付き合い、地域活動への参加についてお聞きしたところ、7割以上の方が仕事をしておられ、そのうち、家事が半数以上を占めました。

また、8割以上の方が、近所付き合いや老人会などへの参加をされていました。役割を持つことや交流の機会を持つことが認知症予防や介護予防につながります。

#### 【質問⑦健康・治療中の病気について】

治療中の病気は高血圧が5割を超え、心臓病や脂質異常症、糖尿病も多くみられました。これらの病気は生活習慣病といわれ、心疾患や脳血管疾患などの原因となりうることから、日頃の生活を見直し予防に取り組むことが大切です。各種健診や健康教育なども活用しましょう。

#### 【健康教育】

保健師や管理栄養士、歯科衛生士などが、老人会などに出向き健康に関する講話などを行います。個別訪問も可能です。



●保健福祉課保健福祉グループ介護支援係  
0146・47・2113 (直通)

介護のことは、お気軽にご相談ください。  
介護支援係 仙波 明子



# 平成 27 年新冠町国勢調査実施本部からのお知らせ

## ネット回答期限は 9 月 20 日まで！ 早くて確実なネット回答をご利用ください。

今回の国勢調査の大きな変更点は、インターネットを使用して回答ができるようになったことです。ネットに接続されているパソコンはもちろんのこと、スマートフォンやタブレットからも回答できますので、ぜひ簡単に便利なネット回答をご利用ください。ネット回答期間は、9月10日から20日までと決められており、利用するにはそれぞれの世帯に配布されるIDとパスワードを入力することとなります。IDなどの情報が記載された封筒は9月10日から12日の間にお住まいの地区の調査員から配布しますので、同封した説明書をご覧ください。

ネット回答にかかる所要時間を調査をしたところ、2人世帯で約10分、5人世帯で約15分でした。なお、ネット回答を希望されない場合は、9月26日以降に、これまで同様の紙の調査票が配布されますので、期間内にご回答くださいますようお願い申し上げます。

●問い合わせ先  
企画課まちづくりグループ広報統計係  
☎ 0146・47・2498



## 第 46 回新冠町民文化祭 芸能発表会・総合作品展開催

新冠町文化協会主催の町民文化祭が開かれます。町民文化祭は、芸能発表会と総合作品展の2回に分かれており、芸能発表会では町内で活動している文化団体や子どもたちのサークルのステージ発表があります。また、総合作品展では、書道などの作品のほか、こども園や小学校などで制作された作品が展示されます。秋は「文化の秋」とも言われます。町内の文化サークルの活動を見て、新しい趣味を始めるきっかけにしてみたいかですか？

・日程 芸能発表会 10月18日(日)  
総合作品展 10月23日(金)～25日(日)

・場所 新冠町レ・コード館

●問い合わせ先  
社会教育課生涯学習G(レ・コード館) ☎ 0146・45・7833

## 「子育て世帯臨時特例給付金」 「臨時福祉給付金」のお知らせ

新冠町では、10月1日(木)まで両給付金の受付を行っております。期限までに申請がない場合、給付金を受け取れなくなりますので、対象となる方は、必ず期限までに申請をしてください。また、対象となるかわからない方がおりましたら、役場町民生活課町民生活グループまでお問い合わせください。

●問い合わせ先  
町民生活課町民生活グループ社会係  
☎ 0146・47・2112



## にいかっぶ観光協会に新しい職員が加わりました

9月より、にいかっぶ観光協会に東京から移住した岡和田好文(おかわだ よしふみ)さんが加わりました。岡和田さんは、広告代理店や映像配信会社で勤務した経験があることから、その経験を活かしながら全国に新冠町の魅力を発信していただきたいと思います。

また、食育インストラクターの資格も持っているため、新冠町の特産品ピーマンなどのPRにも力を入れていただきたいと思います。

●問い合わせ先  
企画課まちづくりG ☎ 0146・47・2498  
にいかっぶ観光協会 ☎ 0146・45・7300



着任した岡和田さん

# 役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

## 10月から始まるマイナンバー制度について

平成27年10月から、国内の住民票を有する全住民に通知される、一人ひとり異なる12桁の番号をマイナンバーと言います。個人が特定されないよう、住所地や生年月日などと関係ない番号が割り当てられます。マイナンバーは、社会保障や税、災害対策の分野で利用されることとなり、「公平・公正な社会の実現」・「国民の利便性の向上」・「行政の効率化」などのメリットが期待されています。

●問い合わせ先  
町民生活課町民生活グループ住民係 ☎ 0146・47・2112

## 電気さくの適切な設置について

今年7月に静岡県で、動物よけの電気さくに感電し、2人が死亡するという事故が発生しました。電気さくは、野生動物の侵入や家畜の脱出を防止する際に限り設置することができますが、設置方法を誤ると人に重大な危害を及ぼすおそれがあります。

●問い合わせ先  
産業課産業グループ農産係 ☎ 0146・47・2183

### 「電気さく」とは?

●田畑や牧場などで、高圧の電流による電気刺激によって、野生動物の侵入や家畜の脱出を防止する「さく」のことです。

●「電気さく」は、人に対する危険防止のために、電気事業法で設置方法が定められています。

**「電気さく」を設置する際の主な注意点**

家庭用電源から直接、電気さくに電気を供給させることは絶対に行わないでください。人や家畜を死傷させる事故につながるおそれがあります。

#### 電源及び漏電遮断器

30mA以上バッテリー  
(ソーラーパネルで発電し、充電するタイプを含む)

家庭のコンセント式コンセント 漏電遮断器

#### 電気さく用電源装置

接地

#### 開閉器(スイッチ)

ON OFF

**漏電遮断器の設置**

電気さくに公道沿いなどの人が容易に立ち入る場所に設置する場合、30ボルト以上の電源(家庭のコンセントなど)から電気を供給するときは、漏電による危険を防止するために、漏電遮断器を設置する必要があります。

**開閉器(スイッチ)の設置**

電気さくに電気を供給する回路には、電気さくの事故等の際に、容易に電源から開放できるように、開閉器(スイッチ)を設置する必要があります。電源装置本体に付属されており、容易に操作できる場合、外部に追加する必要はありません。

**危険である旨の表示**

電気さくを設置する場合は、人が見やすいように、適当な位置や間隔、見やすい文字で危険である旨の表示を行う必要があります。

# お知らせコーナー

## バットの森づくり植樹祭

「平成27年度バットの森づくり植樹祭」の参加者を募集します。

日高南部森林管理署では、日高地方の特産で野球のバットとして最適な樹種「アオダモ」の資源を育成するため町内の国有林において植樹祭を開催します。

つきましては、町内在住の方を対象に、下記のとおり募集します。

- ・期日 10月3日(土)
- ・日程 10時00分 植樹祭開会  
11時30分 植樹祭閉会
- ・場所 美宇国有林
- ・交通 送迎バスか自家用車
- ・定員 20名(先着順)
- ・持物 長靴・軍手・汚れて良い服
- ・申込締切 9月18日(金)12時まで
- お申し込み・お問い合わせ先 日高南部森林管理署 (担当 宮本・島川・奥山) ☎0146・42・1615

## 自動車事故対策機構からのお知らせ

自動車事故対策機構(ナスバ)より、交通事故被害者世帯の皆さんに次の援護制度をご紹介します。

- 重度後遺障害者となられた方へ介護料支給
- ・対象者 自動車(バイク含む)事故で、脳や脊髄、胸部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方。(自損・他損・時期は問いません)
- ・支給額 後遺障害の程度や介護サービス、介護用品の購入などに応じて2万9290円から13万6880円の範囲で支給。
- 交通遺児等育成資金の貸付
- ・対象者 自動車(バイク含む)事故により、死亡または重度後遺障害(脳損・脊損)を負われた方の義務教育終了前の子弟
- ・申込者

## 北海道開発局室蘭開発建設部からのお知らせ

北海道開発局室蘭開発建設部では、日高自動車道の新冠静内間の道路計画について、周辺地域の皆さんからご意見を伺いたいと考えております。道路に求められる機能やルート選定にあたり考慮すべき事項などについてご意見をいただきたいと思っておりますので、ご家庭に調査票が届きましたら趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願い申し上げます。

## 北海道栄養士会日高支部講演会の開催のお知らせ

10月2日、10時からレ・コールド館で北海道栄養士会日高支部主催の研修会が行われます。午前はシダックスフードサービス㈱の武者亜由美さんから「社員食堂におけるカフェテリアスタイルについての栄養士業務」と題した講演、午後は市立名寄大学の黒河あおいさんから「成長期の食育・発達段階別の特徴」と題した講演をしていただきます。研修会には、栄養士会日高支部の会員だけでなく、一般の方も自由に参加いただけますので、興味のある方はご参加ください。参加費は

## 自衛官募集のお知らせ

- 自衛官候補生
- ・受検資格 18歳から26歳まで
- ・受付期限 ①11月19日  
②12月17日
- ・採用試験 次の期間のうち1日  
①11月28日～30日  
②12月19日～20日
- お問い合わせ先

## 公証週間の取り組み

10月1日から7日までの「公証週間」の取り組みとして、公正証書による遺言、金銭の貸し借り・養育費の支払い約束、任意後見契約などの相談を次のとおりを行います。

- 電話相談
- ・期間 10月1日～7日
- ・時間 9時30分～12時  
13時～16時30分
- ・電話 03・3502・8239
- ・相談員 日本公証人連合会所属公証人
- 夜間公証相談会
- ・期日 10月1日と6日
- ・時間 17時～19時
- ・場所 苫小牧公証役場

## 行政相談所の開設

10月19日から25日は、行政相談週間です。これに併せて、合同行政相談所を開設しますのでお知らせします。

- 合同行政相談所
- ・期日 10月28日 10時～15時
- ・場所 レ・コールド館研修室2
- お問い合わせ先 新冠町役場町民生活課 ☎0146・47・2112

## 全国労働衛生週間

10月1日から7日までは、全国労働衛生週間です。この機会に職場における労働衛生3管理(作業環境管理・作業管理・健康管理)を推進しましょう。

- お問い合わせ先 浦河労働基準監督署 ☎0146・22・2113

## 札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

○センター開設日  
9月14日(月)・16日(水)  
28日(月)・30日(水)  
10月15日(月)・7日(水)  
14日(水)・19日(月)

※必ず事前にご予約ください。  
●ご予約・お問い合わせ先 ひだか弁護士相談センター ☎0146・42・8373



## ご寄附ありがとうございました。(敬称略)

- 特別養護老人ホーム恵寿荘に役立ててと
- ☆高橋 満郎 (キャベツ5.5kg、きゅうり11.5kg、大根39.7kg)
- ☆早川 憲吾 (たまごだけ2.2kg、大根32.3kg、とうきび15kg)
- ☆小山田 孝義 (ピーマン6.8kg)
- ☆上井 秀太郎 (古布1袋)
- ☆ボランティアグループちよぼら (カット布5袋)
- 新冠町社会福祉協議会へ
- 福祉事業に役立てて
- ☆坂 繁子 (古布1袋)
- 香典返しに代えて
- ☆岩崎 智恵子 (100,000円)
- ☆佐藤 正子 (20,000円)

スライダルフラワー スタンド花 アレンジメント

## フラワーつつみ

TEL 0146-47-4878  
FAX 0146-47-4879

新冠町字東町19-18  
アレンジ教室開催中!

夏の新規会員  
ご紹介キャンペーン  
実施中  
詳しくはお電話で!!

日専連ジェミス  
新ひだか支店  
☎0146-42-2000

あなたの悩みに  
すべての相談の相談料が  
**無料に**  
なりました。

相談予約ダイヤル 0146-42-8373  
平日10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

新冠ほくと園ふれあいフェスタ 2015

9月19日(土)に「ふれあいフェスタ2015」を開催致します。子どもからお年寄り、障がいのある方など、地域の皆様を楽しめる交流の場として開催しますので、沢山のご来場お待ちしております。場所:節婦ほろしりの里特設野外会場

社会福祉法人 新冠ほくと園 電話:47-2009

OA・文具・家具・カーテン

株式会社  
リパティ **はしもと**  
Liberty Hashimoto

TEL(45)-7021 FAX(45)-7022  
新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

あなたの町のカー & ライフサポーター!!

BRIDGESTONE カーケア&タイヤショップ  
SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠  
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL. (47)-2820

ココロも満タンに  
コスモ石油

新和SS (47)-5011 新冠SS (47)-3830  
株式会社 伊藤商会

## ひだかひまわり基金法律事務所

弁護士 原 英士(札幌弁護士会所属) / 原 万里子(札幌弁護士会所属)

\* 借金・クレジットの返済 \* 多重債務 \* 交通事故 \* 離婚  
\* 相続・遺言 \* 家賃滞納・不動産 \* 悪徳商法 など

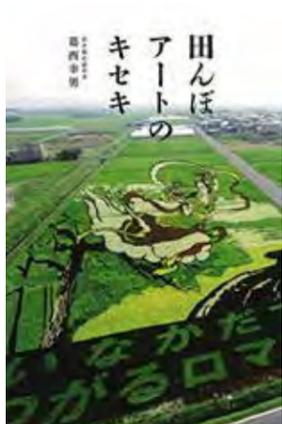
借金・交通事故については、初回相談無料です。 ☎(0146) 43-1206  
日高郡新ひだか町静内御幸町3-1-78 2階 (エクリプスホテル静内向かい)



夜間開館のお知らせ

毎週水曜日は、夜間開館日です。  
夜8時まで開館しています。

今月の一冊



田んぼアートのキセキ

主婦と生活社／葛西 幸男著  
田んぼに巨大な絵柄を描く「田んぼアート」。昨年観覧者数が約30万人に達した青森県田舎館村で、このプロジェクトに立ち上げから携わってきた副村長がその軌跡を紹介します。  
天皇皇后両陛下が「田んぼアート」をご観覧された日の様子や「田んぼアート」の今後について写真とともに綴ります。

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程

9月17日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
	11:00 ~ 11:30	おうらの郷
18日	15:05 ~ 15:35	新冠小学校
	15:40 ~ 15:55	にこにこクラブ (児童館)
	16:00 ~ 16:30	認定こども園ド・レ・ミ
	16:35 ~ 16:50	あいあい荘 (東町生活館)
30日	12:45 ~ 13:10	新冠中学校
10月8日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
	11:00 ~ 11:15	太陽郵便局
9日	12:50 ~ 13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	15:05 ~ 15:35	新冠小学校
	15:40 ~ 15:55	にこにこクラブ (児童館)
	16:00 ~ 16:15	あいあい荘 (東町生活館)
15日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
	10:45 ~ 11:00	こたにがわ学園

新着ガイド

武士はなぜ腹を切るのか	山本 博文
なぜ女性は仕事を辞めるのか	岩田 正美
火山はすごい	鎌田 浩毅
虫の虫	養老 孟司
家事で脳トレ65	加藤 俊徳
はじめての今さら聞けないLINE 入門	高橋 慈子
仕事に使える動画術	家子 史穂
もっと遠くへ	王 貞治
流	東山 彰良
太陽は気を失う	乙川 優三郎
息ができない	吉村 龍一
ベトナムの桜	平岩 弓枝
100万分の1回のねこ	江國 香織
悲素	帚木 蓬生
本質を見通す100の講義	森 博嗣
ノンタンがんばるもん	キノノ サチコ
かいけつゾロリのようなかい大うんどうかい	原 ゆたか

☆イベントカレンダー

- 9月22日(火) 10:30 ~ あかちゃん絵本の読み聞かせ
- 9月26日(土) 13:30 ~ びっくり箱のおはなし会
- ・主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
- ・場所 レ・コード館図書プラザおはなしのへや

☆北海道讃歌歌詞・森みつさん特設コーナー

新冠町では、次代を担う子どもたちの文学への関心や創造力を培うことを目的として、小・中学生が書いた詩や作文の中から「森みつ少年少女文芸賞」の受賞者を決定し表彰しています。

本年度も子どもたちの作品を募集するにあたり、北海道讃歌を作詞し数多くの文芸作品を残した詩人「森みつさん」の特設コーナーを設置しています。

☆「おはなしのへや」へお越しください。

図書プラザ奥にある「おはなしのへや」は、赤ちゃんと一緒に絵本を楽しめるように靴を脱いで座れる部屋になっています。赤ちゃん絵本や布えほん、大型絵本、紙芝居、月刊誌ベビーブック、布おもちゃなどを置いており、読み聞かせをして楽しんだりすることもできます。

また、「びっくり箱」のおはなし会もこの部屋で行われますので、ぜひ、ご参加ください。

●問い合わせ先

レ・コード館図書プラザ ☎0146・45・7777



えんじ  
園児らの  
えがお  
笑顔はじける  
ドレミ園 えん

平成23年に開設された保育所、幼稚園、子育て支援機能を担う新しい施設である。緑鮮やかなレ・コードパークの一角にあり、子どもたちの元気な声が聞こえてくる。園名のド・レ・ミは一般公募から選ばれたもので、レ・コードと音楽のまちを連想させ、ドレミという右肩上がりの音階は子どもへの健やかな成長と向上を表している。

ふるさとカルタ紹介 ③2  
認定こども園ド・レ・ミ

※ふるさとカルタは、新冠町開町130年・町制施行50年記念事業の一環として作製したもので、読み札の題材を「新冠郷土文化研究会」が選定し、そのお題に沿って「新冠俳句の会」が読み札や語句を、「新冠アトリエの会」が絵札を担当して作り上げた町民手作りのカルタです。

# キラリと光る レ・コードなまち ○団体・サークル紹介○

今月号は、毎月親子で楽しめる事業を企画する「子育てサークル ぴぐれっと」を紹介します。

## 【プロフィール】

子育てサークル・ぴぐれっとは、小学校入学前の子どもがいる家庭を対象に、月に一度、親子で参加できる事業を企画している子育てサークルです。

このサークルの特徴は、毎年代表が交替しながら活動を続けていることで、今年は3名の共同代表が選出され、新冠町子育て支援センターの職員と協力しながら毎月の事業を企画運営しています。

代表が毎年変わること、活動内容も変化に富んでおり、今年は春にレ・コードパークでピクニックを行いみんなで楽しくお弁当を食べたり、また、家庭ではなかなかできない絵の具を使っての七夕飾りの制作やおやつ作りなども企画しました。

子どもが小さいうちは家に引きこもりがちになってしまいますが、サークル活動を通じて同じ環境で頑張っている親に会い、お互いに子育ての悩みを共有したり、たくさん笑ってストレスを発散したりしています。また、最近では移住してきた人たちも多く、近所に知り合いが少ない親も多いことから気の合う仲間づくりの場所にもなっています。

毎年、代表の担い手が少ないなどの問題もありますが、親子で参加できる楽しい事業を提供する場所として、また、子育てを頑張る親の憩いの場として、これからも活動を続けていきたいと思えます。



## 【活動内容】

活動日：毎月第2木曜日

場 所：新冠町子育て支援センター  
(認定こども園ド・レ・ミ内)

会 費：無料

## 【参加者の募集について】

サークルへの会員登録などは必要ありません。町内在住で未就学の子どもがいるご家庭の方はどなたでも参加できます。参加される方は予約などは必要ありませんので、お気軽に会場にお越しください。

毎月の活動内容は、月末に配布される「まなぼーど・子育て支援センター便り」に掲載しております。サークルの活動に関するお問い合わせは、新冠町子育て支援センターまで。(☎ 0146・47・4525)

## 小竹町長の動静：8月分

- 1日、少年野球大会 ● 3日、27年度新冠町戦没者慰霊祭、新冠町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定本部会議 ● 22日、教育委員会三者合同パークゴルフ大会 ● 25日、J R 日高線に関する懇談会 (浦河町) ● 28日、北海道消防大会 (日高町) ● 29日、日高中部二町議会議員親睦スポーツ大会 (新ひだか町)
- 6日、日高地域づくり連携会議 (浦河町)
- 7日、北海道大学アイヌ納骨堂におけるイチャルパ (札幌市)
- 10日、農業農村整備事業に係る意見交換会 ● 12日、全日高家畜共進会 ● 18日、北海道河川委員会 (札幌市) ● 20日、平成

## 人のうごき

(平成27年8月末現在)

人口	5,745人	(前月比	+ 3人)
男	2,789人	(前月比	+ 2人)
女	2,956人	(前月比	+ 1人)
世帯	2,731世帯	(前月比	+ 8世帯)